

2009年度北海道科学シンポジウム  
市民公開シンポジウム

# 北海道民の 「働かされかた」

「働かされかた」の背景として、北海道の労働環境が、手に持たれた金ほら000

主報告:

○川村 雅則 (北海学園大学・労働経済論)  
「過労と貧困—フツ—の職場のしんどい日常—」

報告:

- 小室 正範 (道労連事務局長)  
「派遣村」から9ヶ月  
—いまも変わらない『貧困大国』の現実と課題—
- 佐藤 誠一 (働くひとびとのいのちと健康をまもる北海道センター)  
「医師・看護師の労働実態と意識  
—この間のアンケート調査から—」
- 持田 誠 (全大教北海道)  
「北大の非正規雇用は何が問題か？」

「派遣村」の背景として、北海道の労働環境が、手に持たれた金ほら000

金も「さっ」  
相談室  
「派」



派遣法を抜本改正し職場に誇ろうとこぶしを突き出す労働者に10日、東京都港区

貧困層の8割

日時: 10月30日(金曜)14時~17時  
場所: 北大学術交流会館小講堂(北大正門入って左)  
参加費: 500円(資料代)  
連絡先: 科学者会議北海道支部 tel: 011-707-2299  
e-mail: jsa-hokkaido@mc6.sings.jp

主催: 日本科学者会議北海道支部 後援: 北海道労働組合総連合、働くひとびとのいのちと健康をまもる北海道センター、全大教北海道